

選抜制英語特別クラス (ACE) を志願される方へ

1 年次後期以降、通常の配当クラスを離れて、高度な英語教育を受けて自分の英語力を大きく伸ばしたいと希望する学生は、英語特別クラス (ACE) に申請することができます。ACE は、母語話者教員が担当する授業で、全学の選抜学生を対象に高度な英語力の涵養を目指します。授業回数などは原則として通常授業と同じですが、成績評価は「良」以上が保証されます。【2017 年度参加学生数：全学で約 250 名】

ACE の概要：ACE では、社会問題など、各種のアカデミックな課題について自分で調査研究を行い、英語で発信するトレーニングを体系的に行います。英語力はもちろん、Critical thinking の力を飛躍的に伸ばせます。将来、留学を考えている方や、国際ビジネスで通用する英語力を付けたいと思っている方に最適のクラスです。English Literacy のクラスで読んだ文章に基づき、同じ週の English Communication のクラスでプレゼンを行うなど、2 クラスが有機的に指導されます。ACE は、1 年次後期 (2 年次に英語が配当されている学部においては 2 年次前期まで継続) に実施され、4Q の最後には、ACE の学びの集大成として「学生カンファレンス」(各人の調査研究の結果を英語で発表する) が開催されます。原則として母語話者教員の助言の下、受講生自身が企画・準備して開催する「学生カンファレンス」は大学生活の良い思い出になるでしょう。

◎ACE ウェブサイト <http://www.solac.kobe-u.ac.jp/2018/04/ace.html>

◎ACE 説明会

5 月 14 日(月) / 16 日(水) の 12:30 ~ (同一内容なので都合のつくほうに参加ください)

B109 : 文・経済・経営・農

B110 : 国人・法・理・医・工・海事

ACE 受講のメリットは、意欲の高い仲間とともに、「国内英語留学」に近い環境で、高度な英語の指導を受け、飛躍的に英語力を伸ばせることで、指導内容については、昨年度の受講生からも圧倒的に高い評価の声が寄せられています。ただし、毎回の課題への対応や「学生カンファレンス」の準備など、英語特別クラスの学生として、一定の学びの努力が求められます。大学としては意欲ある学生をできるだけ多く ACE に受け入れたいと考えていますが、クラス定員を超えた場合は、外部試験の成績等に基づき、選抜を行います。

外部試験において単位授与の基準点を取得された方へ

外部試験で基準点を獲得したみなさんは、1 年次後期に配当されている英語クラスに関して、以下の 3 つの中から選択を行うことができます。

(A)単位授与を希望する (★届け出必要)

(B)単位授与を希望せず、特別クラスでの履修を希望する (★届け出必要)

(C)特に特別な対応を希望せず、通常クラスでの履修を希望する (★届け出不要)

(A)単位授与：当該クラスの単位が申請手続きにより与えられます(当該授業への出席は一切不要)。学生側のメリットとしては、英語の授業時間を使って、各自の研究上の興味に沿った別の授業を受講したり、自主的な学修を進めたりすることができます。一方、強い意志を持って自主的に英語を学び続けていかない限り、英語力が低下する危険性もあります。ただし、医学部・医学科と農学部の学生は、学部の規定により、1年後期授業について(A)を選ぶことはできません。なお、TOEIC 830 / TOEFL 587 以上の場合は2年次前期のクラス(理学部・工学部は1年後期の Productive English 1/2 が該当)も、申請手続きにより、受講免除とすることができます。 【2017年度選択学生数:全学で約70名】

(B)英語特別クラス (Accelerated Course in English : ACE) での受講：単位授与を受けず、上記の英語特別クラス (ACE) を受講します。ACE は選抜制ですが、単位授与の基準点をクリアされている方は希望すれば確実に受講していただくことができます。ぜひこのチャンスを生かしてください。

(C)通常クラスでの受講：通常の学部・学科別のクラス(前期と同じクラス)で継続して学修します。メリットとしては、「単位授与」を申請した場合に比べ、定期的に英語を学び続けることで、英語力を維持できるということがあります。また、前期と同じ仲間とともに学ぶことができます。ただし、先生や授業内容を選ぶことはできませんので、ACEのように、実力に応じた高度な英語指導を受ける機会を持つことは難しくなります。

よくある質問

Q1) 単位授与の基準点を越えており、ACEに出願したいと思っています。昨年度の場合、基準点以上の人で、選考でACEに選ばれなかった人はどのぐらいいたのでしょうか？

A1) いませんでした。単位授与の基準点を越えている人であれば、ACEには確実に参加していただけます。奮って申請してください。

Q2) 単位授与の基準点を越えている場合、第1志望はACE、だめだった場合は第2志望として単位授与を選ぶことはできるのでしょうか？

A2) できません。どちらを志望するか、よく考えて1つを選んで申請を行ってください。なお、単位授与の基準点を越えている人がACEに申し込んだ場合は確実に選抜されます。

Q3) 単位授与を申請して認められた場合、他の人が英語の授業を受けている時間帯に他の授業を登録して履修することは可能ですか？

A3) 可能です。当該の授業時間は自己責任で有効活用してください。

Q4) 単位授与の基準点には不足していますが、将来英語を使った仕事を使いたいので、ACEに出願してみたいと思っています。昨年度の場合、外部試験で何点ぐらいあればACEに認められたのでしょうか？

A4) 学部別に選抜されますので、最低点は学部によって、また年度によって異なりますが、過去の例ですと、TOEFL 指定学部の場合、文 (480 点程度～)、農 (510 点程度～)、医 (530 点程度～)、法 (660 点程度～)、TOEIC 指定学部の場合、経済 (460 点程度～)、経営 (610 点程度～)、理 (520 点程度～)、工 (560 点程度～)、海事 (620 点程度～) となっています。学部によっては外部試験のスコア以外の要素を加味する場合がありますので、ACE の受講意欲のある方は、外部試験の成績に関わらず、ぜひ積極的に申請してください。

Q5) 外部試験の結果、1 年次後期～2 年次前期にかけて 4 単位分の免除資格がありました。1 年次後期の 2 単位分は ACE で、2 年次前期の残りの 2 単位は単位授与、というような申請はできますか？逆に、1 年次後期は単位免除で、2 年次前期だけ ACE という申請はできますか？

A5) できません。ACE に申請して選抜された場合、1 年次後期に加え、2 年次に英語が配当されている学部においては 2 年次前期も ACE クラスで連続して受講します。途中でのクラスの切り替えはできません。なお、Autonomous English は対面授業でないため、通常のクラスでの受講になります。ただし、学部によっては、入学年度の 6 月 1 日以降に受験した英語外部試験の成績により、2 年次前期配当科目の単位授与を申請することができます。

Q6) ACE に入ると単位の取得が難しくなるのではないのでしょうか？ また、1 年次後期の ACE の授業が不可になった場合、その後はどうなるのでしょうか？

A6) ACE には高い基礎力を持ち、英語の学修に強い意欲を持っている学生が集まります。結果として、2018 年度の例では ACE クラスで不可になった学生はいませんでした。通常 の努力をして積極的に授業を受講していれば単位取得は十分可能ですから、評価や単位取得について過度に心配される必要はありません。なお、万一、1 年次の ACE の授業が不可になった場合も、2 年次の授業はそのまま ACE クラスで受講します (途中で ACE を辞めることはできません)。また、不可になった分の授業については、翌年度に一般クラスで再履修することになります。

Q7) 単位授与の要件は？

A7) 入学時に配布した外国語教育ハンドブックをご覧ください (下記に再掲)。

単位が授与される科目及び対象となる試験・基準スコア（希望者のみ）

各科目の単位数は 0.5 単位，単位が授与された場合の評価は「秀」です。

対象となる試験・基準スコア	TOEFL-ITP 550～586 TOEFL-IBT 79～93 TOEIC L&R (-IP) 730～825 IELTS 5.5～6.0, 英語検定準1級	TOEFL-ITP 587以上 TOEFL-IBT 94以上 TOEIC L&R (-IP) 830以上 IELTS 6.5以上, 英語検定1級	申請時期*
文学部	English Literacy B1 English Literacy B2 English Communication B1 English Communication B2	English Literacy B1 English Literacy B2 English Communication B1 English Communication B2 Productive English 1 Productive English 2	①H30年5月 ②H31年1月
国際人間科学部、法学部、 医学部（医学科 ^{※2} ・保健学科）、 海事科学部	English Literacy B1 English Literacy B2 English Communication B1 English Communication B2		①H30年5月
経済学部、経営学部	English Literacy B1 English Literacy B2 English Communication B1 English Communication B2	English Literacy B1 English Literacy B2 English Communication B1 English Communication B2 Autonomous English 1 Autonomous English 2 Productive English 1 Productive English 2	①H30年5月 ②H31年1月
理学部、工学部	English Literacy B1 English Literacy B2 English Communication B1 English Communication B2	English Literacy B1 English Literacy B2 English Communication B1 English Communication B2 Productive English 1 Productive English 2	①H30年5月
農学部		Autonomous English 1 Autonomous English 2 Productive English 1 Productive English 2	①H30年5月 ②H31年1月

※1 ①は4月8日（日）に実施する試験のほか，平成29年6月1日以降に受験した英語外部試験の結果により申請可能です。②は平成30年6月1日以降に受験した英語外部試験の結果により申請可能です。

※2 医学部医学科は，英語外部試験の結果は医学部専門科目の単位授与に活用します。全学共通授業科目の単位授与申請はできません。詳しくは，医学科教務学生係にお尋ねください。

Q8) 「特別クラス (ACE)」「単位授与」の申請用紙はどこでもらえますか？申請はいつでもここに出せばよいですか？

A8)申請用紙はこの用紙と同時に配布しています。また，K棟1階の事務室や国際教養教育院のWEBサイト（右下QRコードよりアクセス）でも配布しています。申請期間は，5/14(月)14時～5/23(水)17時で，国際教養教育院レポートボックス（鶴甲第1キャンパスK棟1階）に用紙を提出してください。期限に遅れた場合は受理できませんので早めに申請ください。

【事務的な手続きについて】

神戸大学学務部学務課共通教育グループ（鶴甲第1キャンパスK棟1階事務室）

【各履修コースについて】神戸大学外国語第I部会 部会長 柏木治美 kasiwagi@kobe-u.ac.jp

★メールの件名に「神戸大学ACE/単位授与にかかる質問」と明記すること。また，学部・学生番号・氏名を明記すること。

